

市町村名		北中城村						
平成26年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	6-② 公共施設等エコアクション推進事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		第3章-1-(3)-ア			
	担当部課名	建設課・生涯学習課		事業実施(予定)年度 平成24年度～34年度	地球温暖化防止対策の推進			
事業内容		北中城村全体でCO2削減に向けたエコアクションの先駆けとして、公共施設においてクリーンエネルギー(太陽光)の先行導入と照明機器等の省エネルギー化のためのLEDへの切り替え、エコアクションプログラムの策定を行う。						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)				26年度	26年度(繰越)	27年度	28年度	29年度
	予算の状況	(a) 当初予算額	39,700	-				
		(b) 予算現額	42,840	-				
		(c) 増減額(b-a)	3,140	-				
		(d) 繰越額	0	27,866				
		A. 計(b+d)	42,840	27,866				
	B. 執行済額		14,974	24,851				
	うち交付金充当額		11,979	19,881				
	次年度繰越額		27,866	-				
	執行率(%) (B/A)		35.0%	89.2%				
予算の状況の説明		太陽光発電システム設置事業について、再生可能エネルギー接続について電力との調整に不測の日数を要したため、工事及び監理委託にかかる27,866千円を平成27年度に繰り越した。執行残3,015千円については、入札残によるものである。						
活動目標(指標)及び達成状況	H26活動目標(指標)		達成状況					
			26年度	27年度	28年度	29年度		
	・再生可能エネルギー導入年次計画検討	目標	(再生可能エネルギー導入年次計画検討)					
		実績	再生可能エネルギー導入年次計画検討					
	・一般家庭向け太陽光導入補助金の検討	目標	(一般家庭向け太陽光導入補助金の検討)					
		実績	一般家庭向け太陽光導入補助金の検討					
・LED街灯設置・公共施設等太陽光発電設備設置	目標	(LED街灯設置・公共施設等太陽光発電設備設置)						
	実績	LED街灯設置・公共施設等太陽光発電設備設置						
達成状況説明		・エコアクションプランを策定し、省エネ・CO2削減からエコアクションを広げるネットワークづくりまで、5つの重点項目を掲げるとともに、その中で、再生可能エネルギー導入の年次実施スケジュールを掲げ、行政・住民・事業者などの実施主体ごとの取組みについて検討することができた。 ・一般家庭向けの太陽光導入補助金の検討については、沖縄電力による売電量の抑制があり、一般家庭への導入補助金は見送った。 ・LED街灯設置については、村道仲順比嘉線に街灯LEDを5基(L=171.1m)設置し、また、公共施設等太陽光発電設備設置については、大城公民館に定格出力10KWを設置し、再生可能エネルギー導入の促進とCO2削減の図ることができた。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H26成果目標(指標)		基準値(年度)	26年度	27年度	28年度	目標値(年度)	
	・エコアクションプログラム策定の完了	目標	( )	(エコアクションプログラムの策定の完了)	( )	( )	( )	
		実績		エコアクションプログラムの策定の完了				
	・太陽光発電システム設置:1箇所	目標	( )	(1箇所)	( )	( )	( )	
		実績		1箇所				
	・村道へのLED街灯5本設置	目標	( )	(5本)	( )	( )	( )	
実績			5本					
進捗状況説明		・エコアクションプラン策定において、村内各種団体からの聞き取りや村民アンケートを実施し、幅広い意見を取り入れるとともに、プラン実施にかかる推進体制の確立やPDCAサイクルによる事業進行管理の位置付けを行い、今後取り組むエコアクション全体の目標設定を行うことができた。 太陽光発電システム設置では、沖縄電力との調整に不測の日数を要し繰越となったが、1箇所設置することができた。また、LED設置では、村道仲順比嘉線に街灯LEDを5本(L=171.1m)設置し、再生可能エネルギー導入の促進とCO2削減の図ることができた。						

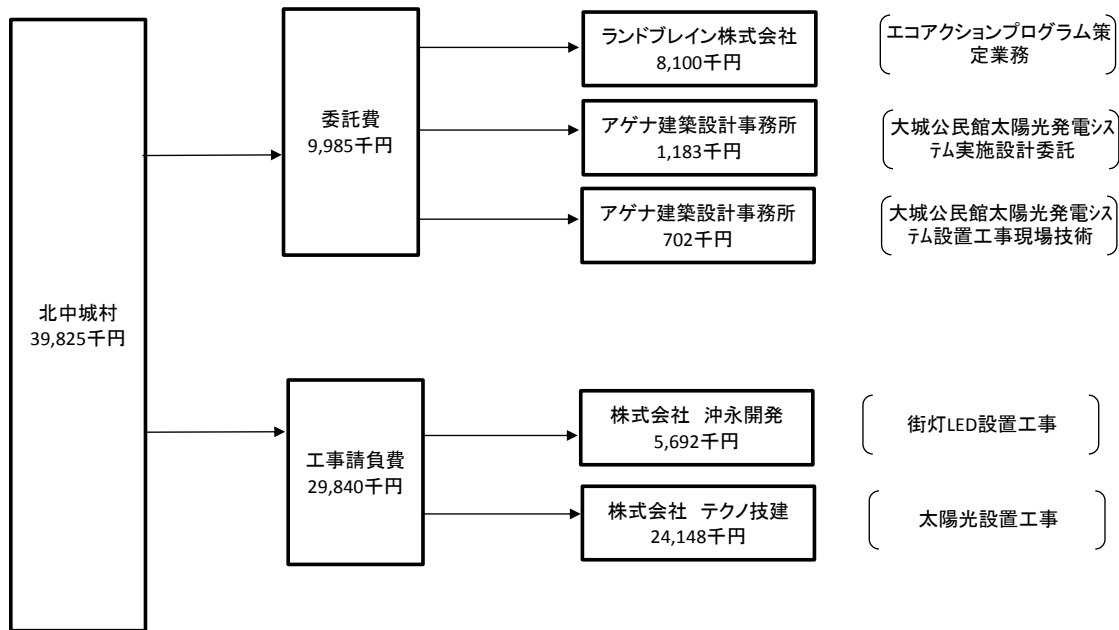
	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村内主要道路である村道仲順比嘉線に街灯LEDを5本設置した。防犯、安全に役立つとともに、夜間観光散策も可能になった。また、LEDを使用することによりCO2削減もでき環境にも配慮できた。</li> <li>・大城公民館の太陽光発電システム設置については、当地域が景観協定地区であること、公民館の屋根が赤瓦葺であるため、大城公民館前の広場に架台を設置し、その上に太陽光パネルの取り付けを行った。太陽光パネルの設置については、一般住宅も含め設置場所の選定には、景観への配慮が必要となってきている。</li> <li>・環境に配慮したまちづくりの実現に向け、エコアクションプランとして5つの重点項目(エコアクション)を打ち出した。地域住民や学校現場・民間事業者等へ周知などプラン推進に向けた取り組みが必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村道仲順比嘉線は、アワセゴルフ場開発地へとつながる主要村道であり、今後、夜間の観光客の歩行も多くなると予想されることから、平成27年度以降においても残りの延長(L=1,200m)についても、街灯LED設置を行う必要がある。</li> <li>・太陽光パネル設置について、村内の景観協定地区に指定されている地域においては、景観担当課と連携・調整を図りつつ、一般家庭への普及に取り組んで行く必要がある。また、その他の地域の公共施設等においても引き続き太陽光発電システムの導入を図り、CO2削減などの意識啓発に取り組む必要がある。</li> <li>・住民や民間事業者等へのエコアクションの普及・啓発と、地域や職場、学校などでのエコ活動について情報共有を図る必要がある。</li> </ul>

**今後の取り組み方針**

- ・街灯LED設置については、年次的に設置を行う予定であり、村道仲順比嘉線におけるアワセゴルフ場地区までの約1,200mの区間について設置する予定である。
- ・公共施設等への太陽光発電システムについては、平成28年度には石平公民館に太陽光発電システムを設置予定である。地区公民館においては、地域住民の憩いの場、コミュニティ活動の場として高い頻度で利用されていることから、再生可能エネルギーの普及促進と、目に見えるCO2削減の情報発信の場として活用していく。
- ・平成26年度に策定したエコアクションプランを基に、地域住民や事業者の意識高揚を図るため、エコ活動の取組みの促進と、着実な進行管理によるプラン推進に取り組む。

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	負担金	
39,825	39,825	31,860	7,965	0



資金の流 れ、費 目・ 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委託業者とは指名競争入札を経て契約しており妥当であったと考える。</li> <li>・執行残3,015千円については、入札残によるものであり、予算規模は適正であった。</li> <li>・費目、用途については精算段階で検査しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。</li> </ul>
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	